

災害は突然やってくる！

備えがあれば、暮らしに安心！

車で避難する時に

もし冬場の災害だったら



満タンで

灯油プラス1缶で

安心

安心

全石連では「満タン＆灯油プラス1缶運動」を展開中！

もしもの時のために車は満タンに灯油は多めに備えましょう！

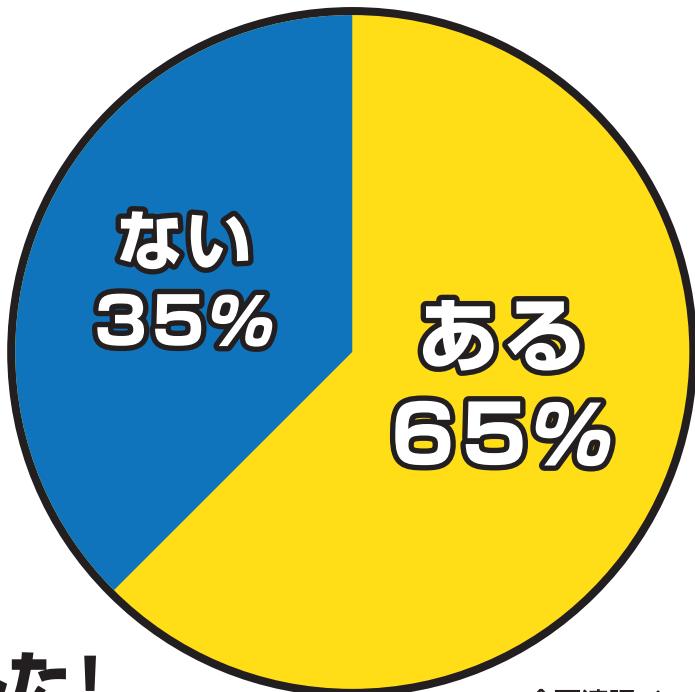


災害経験者に、こんな質問をしてみました。

Q.

地震や台風などの災害で車の燃料や灯油の入手に困ったことがありますか？

**65%の人が
燃料の入手に困っていました！**



※全石連調べ

車が満タン、灯油がプラス1缶あれば不測の事態は回避！



車が満タンであれば、緊急時により遠くまで移動できる。

燃料を満タンの状態にしておけば、約400km近くの移動が可能になります。^{※1}



車が満タンであれば、車を避難場所として活用できる。

アイドリング状態が約40時間確保できるため^{※1}、スマホの充電や車内ラジオからの情報収集ができます。

また、冷暖房が使えるので状況に応じて温度管理できます。



灯油がプラス1缶あれば、暖房時間が延びる。

和室7帖間を中燃焼した場合、暖かい空間を約85時間も維持する事ができます。^{※2}

また、ホームタンクをお使いの地区でも1缶余分に持つことで災害時の安心度が高まります。

※1 燃料タンクの容量や車の燃費により異なります。※2 暖房器具の能力によって異なります。



災害でも！

いざという時に安心できる！
家族みんな安心！